

5.18スト

## 整然と打ちぬく！

5.22三里塚に結集しよう

五・一ハースト整然と打ちぬく！

一期工事によつてササ山町は廃村になつてしまつ！

組合員のみなさん！ついにストライキの大成功をかちとつた。この一年間、積もりに積もつた怒りを解き放ち反撃にたちあがつたわれわれは、JR当局・革マル鉄道労連スト圧殺攻撃をこつぱ微塵に粉碎し、緒戦に完全勝利した。動労千葉の新会社における本格的な反撃のたたかいに会社当局はオロオロするばかりであった。スト突入の一八時三〇分、千葉駅五号売店のシャツターはしまり、当該の勝浦支部長田君は整然とストに入り市民の前にJRの動労千葉根絶やし攻撃の不当性をうつたえた。たたかいの勝利をガツチリと握りしめ、ただちに五・一〇亀戸、五・一二三里塚のたたかいを全力でたたかいぬこう。第一波闘争の完全勝利をかちとろう！

動労千葉と国鉄労働者は奴隸の道をキッパリと拒否し、反撃に起しつた。三里塚農民は農地強奪、芝山廃村化に身体をはつてたたかいぬいている。われわれが今日までつちかつてきた労農連帯の糸をさらさら固め、国鉄一三里塚に勝利しよう。五・一一三里塚へ！（詳細は次号）

本格化する一期工事

政府・運輸省は、二期工事予算を満額認め、B・C滑走路、第二ターミナルビル等々の工事着工など「二期全面着工」の大キャンペーンを開始し、空港公団は「一氣かせいに工事を進めたい」と表明するなどいよいよ本格的な二期工事をめぐつて重大な情勢を迎えていた。この間、政府・空港公団は、警察権力を前面に出し、木の根団結小屋の強制撤去、自主工作地の破壊などを強行してきた。まさしく、現地は決戦を迎えていたのだ。

5.20ハーストへ  
12時30分・亀戸駅集合  
成田10時集合1988.5.19  
No.2818

国鉄千葉動力車労働組合

(千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)一九三五・六・(公衆)〇四七二(22)七二〇七また騒特法によつてササ山町の廃村化攻撃は、その実態が日に日に明らかになつてゐる。  
「空港と地元の共存共栄」なるペテン的スローガンをうたい、事実をひたかくにしてきたが、菱田地区を始め、一千戸が強制移転となり「芝山は廃村化」する事を千葉県は明らかにした。

農地を強奪し、周辺住民をことごとく追い出し、町ぐるみ廃村化する空港とは一体何なのか！それは軍事空港であり、侵略戦争に不可欠だからに他ならない。

軍事大国化一戦争の道を阻止するためには決起しよう！

三里塚も国鉄も、再び侵略戦争への道を許してしまうのか。あるいは身体をはつても阻止するのか。それが問われているたたかいなのだ。

反対同盟は、敢然と二期決戦をたたかうと宣言している。

五・一二全国集会は一期本格工事を打ち碎いていく決定的に重要なたたかいだ。ストライキ勝利をひっさげて、全力で結集しよう！